



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東・名

上場会社名 太平洋工業株式会社
 コード番号 7250 URL <http://www.pacific-ind.co.jp>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)小川信也
 問合せ先責任者 (役職名)理事 経理部長 (氏名)浅野晴紀 (TEL) 0584-93-0117
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	54,254	△11.8	1,569	△62.1	1,642	△61.0	1,093	△53.2
23年3月期第3四半期	61,537	12.2	4,136	221.1	4,210	182.1	2,338	49.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △677百万円(—%) 23年3月期第3四半期 239百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	20.44	20.41
23年3月期第3四半期	43.73	38.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	81,843	37,785	43.2
23年3月期	81,934	39,126	44.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 35,372百万円 23年3月期 36,582百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	5.00	—		
24年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

本日(平成24年2月3日)公表の「平成24年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	△11.4	3,500	△32.1	3,800	△28.1	2,500	△15.8	46.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 ()、除外 一社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期3Q	54,646,347株	23年3月期	54,646,347株
24年3月期3Q	1,166,402株	23年3月期	1,165,020株
24年3月期3Q	53,480,741株	23年3月期3Q	53,470,528株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。平成24年3月期の業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【連結経営成績に関する定性的情報】	2
(2) 【連結財政状態に関する定性的情報】	3
(3) 【連結業績予想に関する定性的情報】	3
2. 【サマリー情報(その他)に関する事項】	4
(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】	4
(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】	4
(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】	4
3. 【四半期連結財務諸表】	5
(1) 【四半期連結貸借対照表】	5
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 【継続企業の前提に関する注記】	9
(4) 【セグメント情報】	9
(5) 【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】	9

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【連結経営成績に関する定性的情報】

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年12月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災後の大幅な生産活動の落ち込みから持ち直しの動きが続いているものの、欧米財政危機、海外経済の減速、長期化する円高や株安の影響等により、その動きは鈍化してきており、景気は引き続き下振れリスクを抱えた先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、東日本大震災やタイの洪水によるサプライチェーン寸断の影響等を受け、日本や米国における主要顧客の自動車生産台数は前年同期と比べ減少しており、また、中国では市場拡大は続いているものの、その伸び率は低下してきております。

このような状況の中、当社グループでは、東日本大震災直後の稼働の大幅な低下に対し「緊急固定費改善活動」を推進してロスの極小化に努め、生産の回復過程におきましては、正常生産へのスムーズな移行に注力するとともに、『原革30(総コストを30%低減する活動)』の目標達成に向けて改善活動を推進し、収益確保に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は542億54百万円(前年同期比11.8%減)と減少しました。利益面では、経費削減や原価改善の効果、減価償却費の減少はあったものの、売上高減少や円高等が影響し、営業利益は15億69百万円(前年同期比62.1%減)、経常利益は16億42百万円(前年同期比61.0%減)、四半期純利益は10億93百万円(前年同期比53.2%減)となりました。

なお、従来、連結子会社であった青島太平洋宏豊精密機器有限公司(中国)は、保有出資分の売却に伴い、当第3四半期連結会計期間末において連結の範囲から除外しております。

【セグメント別の状況】

(プレス・樹脂製品事業)

主に日本、米国において、東日本大震災等の影響により主要顧客の自動車生産台数が前年同期に比べ減少したため、売上高は382億59百万円(前年同期比13.0%減)と減少し、営業利益3億87百万円(前年同期比82.9%減)となりました。

(バルブ製品事業)

東日本大震災による供給網の寸断は、主要顧客の世界規模での生産に影響し、主要市場が米国であるTPMS製品(直接式タイヤ空気圧監視システム)の販売が減少したことに加え、円高の影響もあり、当事業全体の売上高は157億8百万円(前年同期比9.1%減)、営業利益は11億86百万円(前年同期比37.0%減)となりました。

(その他)

その他は主に情報関連事業、ゴルフ場経営等のサービス事業から成っており、売上高2億86百万円(前年同期比1.8%増)、営業損失23百万円(前年同期は営業損失32百万円)となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【連結財政状態に関する定性的情報】

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は818億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して91百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は294億24百万円となり、前連結会計年度末と比較して32億22百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が9億39百万円、受取手形及び売掛金が15億4百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は524億19百万円となり、前連結会計年度末と比較して33億13百万円の減少となりました。これは主に、償却内投資により有形固定資産が13億41百万円減少したことに加え、時価評価等に伴い投資有価証券が17億円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は242億74百万円となり、前連結会計年度末と比較して32億50百万円の増加となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が36億53百万円増加したことによるものであります。

固定負債は197億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して20億円の減少となりました。これは長期借入金が5億96百万円、その他に含まれる繰延税金負債が9億95百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が5億54百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が8億28百万円、為替換算調整勘定が9億35百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末から13億41百万円減少し、377億85百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は43.2%となり、前連結会計年度末と比較して1.4ポイント減少しました。

(3) 【連結業績予想に関する定性的情報】

業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成23年7月29日の公表値を据え置きとしております。

なお、第4四半期、通期の為替レートはそれぞれ1US\$=75円、77円を想定しております。

2. 【サマリー情報(その他)に関する事項】

(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

該当事項はありません。

(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,965	9,905
受取手形及び売掛金	9,180	10,685
商品及び製品	2,000	2,202
仕掛品	1,724	1,574
原材料及び貯蔵品	1,614	1,589
その他	2,727	3,474
貸倒引当金	△12	△7
流動資産合計	26,201	29,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,724	11,483
機械装置及び運搬具（純額）	12,752	11,955
工具、器具及び備品（純額）	3,947	3,502
土地	5,813	5,762
リース資産（純額）	1,065	872
建設仮勘定	2,815	3,201
有形固定資産合計	38,118	36,776
無形固定資産	239	215
投資その他の資産		
投資有価証券	14,404	12,704
その他	2,982	2,736
貸倒引当金	△12	△13
投資その他の資産合計	17,374	15,427
固定資産合計	55,732	52,419
資産合計	81,934	81,843

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,387	8,794
短期借入金	2,645	2,965
1年内返済予定の長期借入金	590	4,244
未払金	5,017	5,377
未払法人税等	897	47
賞与引当金	1,341	694
役員賞与引当金	38	27
その他	2,105	2,123
流動負債合計	21,024	24,274
固定負債		
長期借入金	15,470	14,873
退職給付引当金	306	275
役員退職慰労引当金	211	195
その他	5,795	4,438
固定負債合計	21,783	19,783
負債合計	42,807	44,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,320	4,320
資本剰余金	4,580	4,580
利益剰余金	28,932	29,487
自己株式	△332	△332
株主資本合計	37,501	38,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,665	3,836
為替換算調整勘定	△5,584	△6,519
その他の包括利益累計額合計	△919	△2,683
新株予約権	—	63
少数株主持分	2,544	2,349
純資産合計	39,126	37,785
負債純資産合計	81,934	81,843

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	61,537	54,254
売上原価	51,832	47,918
売上総利益	9,704	6,336
販売費及び一般管理費	5,568	4,767
営業利益	4,136	1,569
営業外収益		
受取利息	16	35
受取配当金	153	162
持分法による投資利益	208	198
その他	207	206
営業外収益合計	587	602
営業外費用		
支払利息	296	254
為替差損	187	230
その他	29	44
営業外費用合計	513	528
経常利益	4,210	1,642
特別利益		
固定資産売却益	1	3
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	2	3
特別損失		
固定資産除売却損	48	53
関係会社出資金売却損	—	73
過年度特許権使用料	169	—
持分変動損失	331	—
その他	27	—
特別損失合計	576	127
税金等調整前四半期純利益	3,635	1,518
法人税等	1,258	417
少数株主損益調整前四半期純利益	2,376	1,101
少数株主利益	38	8
四半期純利益	2,338	1,093

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,376	1,101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△922	△764
為替換算調整勘定	△1,184	△893
持分法適用会社に対する持分相当額	△30	△121
その他の包括利益合計	△2,137	△1,779
四半期包括利益	239	△677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215	△670
少数株主に係る四半期包括利益	24	△7

(3) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

(4) 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	43,981	17,275	61,256	281	61,537	—	61,537
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	251	251	△251	—
計	43,981	17,275	61,256	533	61,789	△251	61,537
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,264	1,882	4,147	△32	4,114	22	4,136

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額22百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	38,259	15,708	53,968	286	54,254	—	54,254
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	201	201	△201	—
計	38,259	15,708	53,968	488	54,456	△201	54,254
セグメント利益又は セグメント損失(△)	387	1,186	1,573	△23	1,550	19	1,569

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額19百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】

該当事項はありません。